



多久の子育てを応援する「児童センター」

あじさいへ行こう！

Go!



11月17日(土) ファミサポ交流会を開催しました♪

ファミリー・サポート・センター（通称：ファミサポ）では年に2回、会員同士の交流を図るために交流会を行っています。今回は親子でクリスマスリース作り・絵本の読み聞かせ・お玉で風船運びゲームを行い「アットホームな雰囲気でもとても楽しい時間を過ごせました」と会員のみなさんも喜ばれていました。ファミサポでは今後も地域のみなさんと協力しながら、子育て中のお父さんお母さんたちを支えていきます。現在、協力会員が足りない状況です。時間に余裕がある人、子育て支援に興味がある人、ぜひ協力会員に登録してみませんか？



▲可愛いリースを作りました♪



▲いろいろな動物が出てきておもしろかったね♪

問い合わせ

児童館 ☎75-6621 / 子育て支援センター「でんでんむし」 ☎37-1117

利用者支援事業「パラソル」 ☎75-5120 / ファミリー・サポート・センター「にじいろ」 ☎75-5111

あじさいのイベント情報♪

1月

にこにこサロン（毎週火曜）

8日	親子でリズムダンス
16日(休)	お誕生会
22日	おにのお面作り
29日	豆まき

すこやかタイム（毎週土曜）

5日	たこ揚げ
12日	おりがみ遊び
19日	メルヘンタイム
26日	節分オニ作り

でんでんむし

10日(休)	ママカフェ
22日(火)	食育相談会
25日(金)	子育て講話 「今、大切なことに 目を向けて」

あじさい
ホームページ



出典：独立行政法人国民生活センター

所有する土地の相続に悩んでいたところ「賃貸アパートを建設しないか」と電話があった。来訪してもらい話を聞くと、入居者を集め家賃も保証し、修繕管理もしてくれるという。相続税対策になると聞き、その気になったが高額な契約をしてしまった。しかし、建築費の融資を受けなければならぬし、無理な契約をしたと後悔している。

（70代男性）

Check!

「自分は大丈夫だと思っていないませんか？」
「だまされない賢い消費者になろう!!」
大きなリスクも！
「アパートを建てませんか」
という勧誘にご注意！

ひとことアドバイス

- 事業者が建物所有者から賃貸物件を一括して借り上げ、賃借人に転貸する、サブリースというアパート経営があります。管理の手間をかけずに、一定の家賃収入が見込めるメリットを感じますが、リスクもあります。
- 「家賃保証」とうたっていても、家賃相場や入居状況の悪化等で見込み通りの収入が得られない場合があります。また、高額なローンを組むこともあり、ローン返済の他に老朽化による修繕費用等、契約後の追加の出費も必要になります。
- よい話だと思っても、一人では判断せず、家族や周りの人に相談し、事業者から契約内容や事業計画、家賃収入が減るなど、リスクの説明を受けるなどして、十分理解した上で契約の判断をしましょう。
- 不安に思ったら、下記問い合わせ先に相談ください。

問い合わせ

市民生活課 生活環境係 ☎75-6117 消費者ホットライン ☎188